

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
東京ビューティー＆ ブライダル専門学校	平成29年12月20日	清水 智之	〒190-0012 東京都立川市曙町2-19-12 (電話) 042-548-8400
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、美容師・ビューティーアドバイザー・ブライダル等の関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
美容科	2年	80人	160人
美容研究科	1年	40人	40人
ヘアメイク科	2年	40人	80人
トータルビューティー科	2年	80人	160人
ウェディングプランナー科	2年	80人	160人
ブライダルヘアメイク&ドレス科	2年	40人	80人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。 卒業に必要な単位数は31単位に当該学科の就業年限を乗じた単位数以上とする。 尚、美容科・ヘアメイク科においては67単位以上とする。	
美容科	美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材
美容研究科	主体性・共感力・おもてなし力を身につけ、美容技術を通して社会で活躍する人材
ヘアメイク科	美容師国家資格を取得し、ヘアメイク技術を通して社会で活躍する人材
トータルビューティー科	主体性・多様性・協働性を身につけ、様々な美容現場で活躍する人材

ウェディングプランナー科	ウェディング・ブライダルプロとして、婚礼・花嫁の美に関わるサポートを通し、新郎新婦及びお二人に関わる全ての方に、よりよい「節目」を迎えてもらう為のサービス（おもてなし力）を提供できる人材 Ⅰ．即戦力となる人材 （接客力、企画力、成約力、提案力、おもてなし力）
ブライダルヘアメイク & ドレス科	Ⅱ．婚礼に関する専門知識や接客技術を身につけた人材 Ⅲ．人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材 Ⅳ．自ら考え動ける人材

<取得可能な資格について>

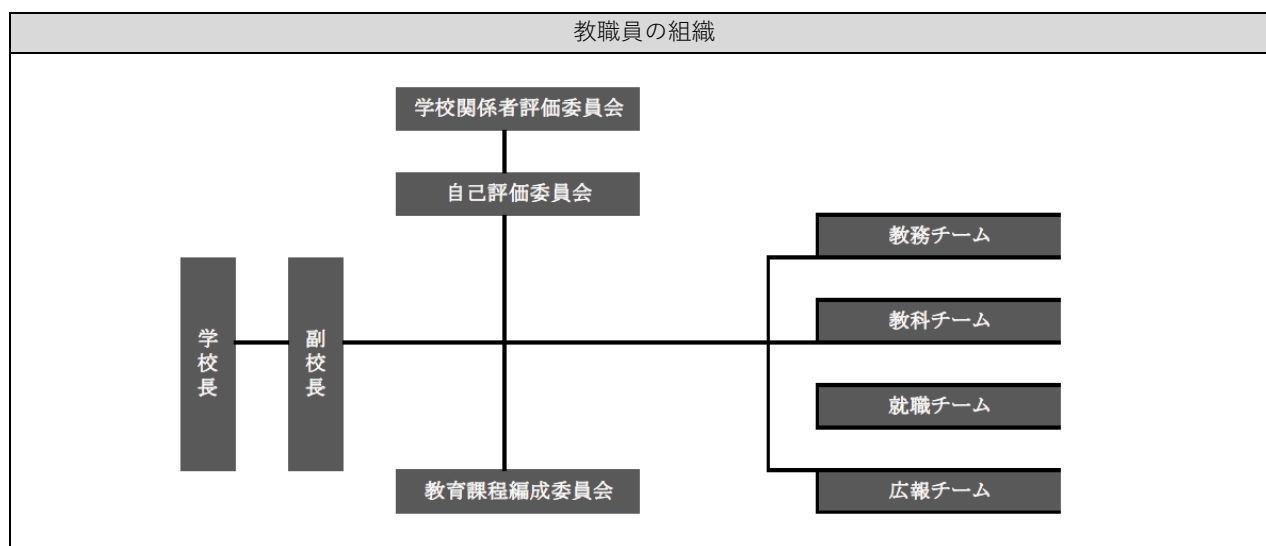
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/jobdata/skill_introduction.shtml
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	14人
兼任教員	54人
事務職員	4人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
西尾 鮎実	美容	美容師免許・美容師養成施設教員資格・美容業界勤務6年
西田 知子	エステ	CIDESCOインターナショナルエステティシャン・AEA認定講師・AJESTHE認定講師・エステ業界勤務4年
阿佐美 文絵	ネイル	NPO法人日本ネイリスト協会本部認定講師・ネイル業界勤務17年（サロン経営10年）
兼俊 真穂	ブライダル	ABC協会認定講師・ブライダル業界勤務6年

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/jobdata/support.shtml
実習実技への取組	社会に役立つ有為な人材を育てることを目指し、豊かな将来を実現するための必要な技能や資格等を取得する為、カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <美容科／ヘアメイク科／トータルビューティー科> 美容業界においては技術力と接客力が重要であるということ是不変のものであり、双方を兼ね備えることで長く業界で活躍することができ、業界の発展にも繋がっていくことから、本校教育理念である「技能（知識・技術・理論）」と「心（人間教育・対人基礎力）」の調和をもとに60～80時間の現場実習を実施し、美容業界の現場で求められる資質や運営方法について実践的に理解を深めていく。美容関連業界の企業・団体と学校との相互理解から事前に学習計画を共有し、実習における課題解決に向けて体系的な活動・取り組みを行い、実習終了後は評価・フィードバックを積極的に行うことで、教育成果の質・量ともに高めていく。実習期間中は担当教員による実習先への訪問も実施し、学生の状況を把握しながら、適宜課題発見等のケアを行い指導に活かす。 <ウェディングプランナー科／ブライダルヘアメイク&ドレス科> ウェディングプランナー科、ブライダルヘアメイク&ドレス科ともに半年から1年半のインターンシップ実習を行う。ブライダル業界についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とし、現場で求められることについて実践的に学ぶ。学校とインターンシップ先との事前打ち合わせ、担当教員による評価依頼の訪問等により、適宜課題発見等のケアやフィードバックを行い、現場で活躍できる人材を育成していく。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。 出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。 担任以外にも、学年担当教員と学科担当教員もあり、クラスに関わる担当教員全員がクラス状況を把握し、生徒からの相談に乗ることができる。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/pdf/tachikawa-beauty/guideline_2025/guideline_01.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/tachikawa-beauty/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---